

第463回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日 時：令和6年12月14日（土）14：00～17：00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】※事前申込不要

○現地参加者の単位受付について 必ず新しい専門医更新登録証をお持ちください。

○単位受付時間 13：30～15：00

場 所：ブリーゼプラザ・小ホール ※会場参加の場合は事前申込は不要

＜オンデマンド配信＞【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和6年12月20日（金）～12月26日（木）

○オンデマンド配信申込期間：12月15日（日）～12月19日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<http://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座 長：1－2 河嶋瑠美（大阪大）、3－5 杉野日彦（近畿大）、6－7 武市有希也（大阪医薬大）、
8－10 佐藤侑紀（関西医大）、11－12 坂井 淳（大阪公大）

1 角度の異なる内斜視を繰り返した周期性内斜視の一例

○藤原 秀、遠藤高生（大阪母子医療センター）

2 続発緑内障に対する線維柱帯切除術後に発生したocular decompression retinopathyの1例

○佐井美玲、近江正俊、石野雅人、切石達範、石本敦子、盛 秀嗣、大中誠之、今井尚徳（関西医大）

3 当院におけるオルソケラトロジーと低濃度アトロピンによる近視抑制の治療成績

○大島佑介、小島美帆（八尾市）、庄田裕美、溝口 晋（高槻市）、池本淳子（大阪市）

4 免疫抑制剤使用中に生じた真菌性眼内炎の一例

○笠 珠莉、坂井 淳、堤 祐也、本田 茂（大阪公大）

5 チューブシャント術後の浅前房に対してIrido-Zonulo-Hyaloido-Pathway作成が有用であった真性小眼球症の一例

○長谷川優人、河嶋瑠美、松下賢治、相馬剛至、岡崎智之、藤野貴啓、臼井審一、西田幸二（大阪大）

6 結膜下膿瘍を生じたが、のちに関節リウマチを発症した強膜炎の一例

○後藤景子、小林崇俊、大須賀 翔、水野博史、高井七重、田尻健介、武市有希也、児玉昂己、喜田照代（大阪医薬大）

7 Implantable Collamer Lens (ICL) 挿入眼に裂孔原性網膜剥離を生じ手術加療を行った症例

○中尾 元、前野貴俊、西田幸二（大阪大）

8 若年女性に発症した片眼性のintrapapillary hemorrhage with adjacent peripapillary subretinal hemorrhage (IHAPSH) の1例

○佐浦絢羽、岸 愛恵、高木麻衣、吉田裕一、酒井有希子、森下清太、今川幸宏、池田恒彦、佐藤文平（大阪回生病院）、喜田照代（大阪医薬大）

9 特発性頭蓋内圧亢進症の一例

○長富友里（野上病院）、上野洋祐（大阪公大）、戒田真由美（野上病院）、本田 茂（大阪公大）

10 PrismGuideTMIRDパネル検査を保険診療で施行し、RPGR遺伝子変異によるX連鎖性網膜色素変性と診断できた1例

○川村碧海、佐藤 茂、森本 壮、佐藤友紀、立本志磨、渡邊敦士、辻川元一、西田幸二（大阪大）

11 当院における日帰り全身麻酔下での涙嚢鼻腔吻合術のまとめ

○藤田恭史、佐藤陽平、相川美和（大阪市）、鹿嶋友敬（東京都）、中村 聡（明石市）、南 愛（豊中市）、三村真士（兵庫医大）

12 オキュロフェイシャルクリニック大阪における経結膜眼瞼挙筋短縮手術

○佐藤陽平、藤田恭史、相川美和（大阪市）、鹿嶋友敬（東京都）、中村 聡（明石市）、南 愛（豊中市）、三村真士（兵庫医大）

＜特別講演＞ 座長：山本 学 先生（大阪公立大学）

「ここまでわかった！近視進行の分子・細胞メカニズム」 栗原 俊英 先生（慶應義塾大学）

会 費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄 録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和7年2月 1日（土）毎日新聞オーバルホール

演 題 締 切：令和7年1月11日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：大阪医科薬科大学眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当 水野博史

E-mail: optendai@ompu.ac.jp 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7 TEL 072-683-1221(代) / FAX 072-681-8195

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区気象台から、大阪市域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。